

令和2年度愛知県新人体育大会ラグビーフットボール競技名北支部予選会における 新型コロナウイルス感染症予防対策について

1 大会全般

- (1) 監督・コーチ・引率責任者・選手・マネージャー等の試合に関係する者は試合日前2週間の検温を行い、別紙健康チェックシートを提出すること。
- (2) 当日、発熱あるいは感染の可能性のある症状がある場合は、試合会場へは行かないこと。
- (3) 大会に参加する関係者（試合中の選手以外）は、必ずマスクを着用すること。
- (4) 道具・タオル等、選手同士の共用及び貸し借りはしないこと。
- (5) 会場においては常時、監督・コーチ・引率責任者・選手・マネージャー等との間隔は適切な距離を保つこと。

2 3密対策

- (1) 応援〔観客〕について
無観客試合とする。会場に入場できるのは監督・コーチ・引率責任者・選手・マネージャー等試合関係者のみとし、保護者やOB等の一般観客の入場は認めない。
- (2) 時差設定〔多くの生徒が集まらない対策〕について
ア 各試合補助役員の交代制をとる〔担当校の実情に応じて〕。
イ 試合会場〔グラウンド〕の密を避けるため、試合終了挨拶後は速やかに会場から退出すること。
ウ 各会場での試合数は2試合程度とする。
- (3) 参加校〔個人〕の対策
ア 試合以外の移動時には、必ずマスクを着用する。手洗い、うがいの励行。
イ タッチジャッチ、ボールボーイ、マネージャーの活動もマスクを着用する。
ウ ユニフォーム、ビブス等の着回しはしない。

3 参加条件

- (1) 参加生徒及び顧問の健康管理について
ア 学校長の出場認知証明のある者。
イ 生徒及び顧問は、感染者及び濃厚接触者でないこと。校内やチーム内で新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者が判明した場合は、保健所の判断に従う。
ウ 校内に感染者が出て、臨時休業している場合は各校の校長の判断に従うこと。
エ 生徒及び顧問は、大会当日の検温で37.5℃以上ある者、倦怠感・息苦しさ・咳・咽頭痛のある者は、顧問から会場責任者に連絡し、会場へは行かないこと。
オ 各チームは、大会当日2週間前の健康状態〔別紙：健康チェックシート〕を試合当日に本部へ提出すること〔勝ち進んだ場合は、毎試合提出する〕。
カ 感染者は保健所からの指示により、治癒が認められれば、大会に参加することを可能とする。

4 その他

- (1) 今後の感染状況により、予防対策の変更及び大会を中止することもある。
- (2) 大会中に辞退があった場合は、不戦敗とし、相手チームが次回戦に進むこととする。
- (3) 参加選手に関して不明な点があれば、その都度支部長に連絡する。